

岡山歴史研究会 設立十周年 記念講演会のご案内

平素は岡山歴史研究会に格別のご支援ご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

岡山歴史研究会は平成22年(2010年)10月、岡山県下の歴史愛好者多数が集い、発足しました。以来、10年余、講演会、歴史発掘、研究発表会、史跡探訪会、会員による出前講座、会報発行などの活動を行ってきました。

昨年、設立10周年を迎えたことを機に『二千年の歴史・岡山の輝き』と題する十周年記念誌を刊行しました。そして郷土の歴史に愛情と愛着を抱いて頂くために、岡山県下の大学、図書館・公民館に贈呈しています。

この度、岡山大学長榎野博史様をお招きして、下記の要領で、岡山歴史研究会十周年記念講演会を開催します。ここにご案内申し上げます。多数の方々のご参加をお待ち致しています。

記



演題：「岡山大学医学部 150年&人と地球の健康」

講師：榎野 博史氏（岡山大学学長・医学博士）

日時：令和4年5月22日（日）開場：13:00 開演：13:30～16:30

会場：山陽新聞社さん太ホール（岡山市北区柳町2丁目1-1）
岡山駅より徒歩15～20分。市内循環バス 柳町山陽新聞社前
公共交通機関をご利用ください

参加料：1,000円（資料代） 大学生、専門学校生、高校生は無料
（受付にて学生証をご提示下さい）

定員：150名（参加お申し込みは令和4年5月12日迄にお願いします。但し、定員に達すると、締切日以前に締め切りとさせていただきます）

主催：岡山歴史研究会

共催：岡山大学、医療法人青木内科小児科医院

後援：山陽新聞社、中国銀行、岡山市医師会

榎野博史氏のご略歴

1975年（昭和50年）3月 岡山大学医学部医学科卒業

1984年（昭和59年）7月 米国ノースウエスタン大学医学部（客員助教授）

1996年（平成8年）4月 岡山大学医学部教授

2008年（平成20年）4月 日本腎臓学会 理事長

2011年（平成23年）4月 岡山大学理事、岡山大学病院長

2017年（平成29年）4月 岡山大学長（現在に至る）、

第1回ジャパンSDGsアワード特別賞「SDGsパートナーシップ賞」

2020年（令和2年） 日本腎臓財団賞（腎研究会賞）

1. 岡山の医学の歩みと岡大医学部 150 年の歴史

岡山では幕末に蘭法医学の先駆者、緒方洪庵をはじめ、多くの先駆者を輩出していて、医学の先進地として知られています。明治の曙とともに早くも明治 3 年（1870 年）に、岡山藩は現・岡山市中区東山の操山の麓に医学館を設置して、医学生の教育を始め、「岡山藩医学館大病院」を併設しました。明治 13 年（1880 年）には「岡山県医学校」として独立し、同 16 年には西日本最大の医院機関となりました。同 21 年に「第三高等学校中等医学部」に昇格し、さらに明治 34 年（1901 年）に、「岡山医学専門学校」として独立しました。大正 11 年（1922 年）には「岡山医科大学」に昇格しました。同時に岡山医学付属病院は「岡山医科大学付属病院」と改称しました。そして第二次大戦後は岡山大学医学部として、規模も拡大し、発展の一途を辿り、地域の医学の進展と社会貢献を行ってきました。令和 2 年（2020 年）には岡山大学医学部創立 150 周年を迎えられました。

150 年の栄光と苦難の歴史には枚挙に暇がないほど傑出した医学人を輩出しています。例えば、岡山大学医学部の基礎を築いた岡山県病院初代院長生田安宅氏・日本で初めて「免疫」の用語を使用した矢部辰三郎氏・岡山孤児院を設立し孤児救済に尽力した石井十次氏・日本の医事雑誌発行の先駆者山谷徳治郎氏・日本初の相互保険会社第一生命の設立者矢野恒太氏・特効薬サルバルサンの発見者泰佐八郎氏・世界から「栄養学の父」と称されている佐伯矩氏等です。

2. SDGs（エス・ディー・ジェズ）の推進

岡山大学は槇野博史学長を先頭に SDGs（持続可能な開発目標—すべての人々にとってよりよい、より持続可能な未来を築くための目標）を推進しています。貧困や不平等、気候変動、環境劣化、繁栄、平和と公正など、私たちが直面するグローバルな諸課題の解決を目指す活動をいい、17 の目標があります。2030 年に向けて世界が合意した各目標の達成に尽力しています。

3 参加申し込み方法

下記申込書に氏名・住所、TEL・FAX・e-mail 等をご記入の上、事務局宛 e-mail、FAX・ハガキにてお申し込み下さい。定員になり次第締め切りとさせていただきます。

事務局：〒701-0204 岡山市南区大福 415-14 事務局長 山田良三

TEL 090-1033-3327（山田） TEL 090-8600-6950（伊達） FAX 086-276-2241

e-mail：rekiken. okayama@gmail.com

----- 参加申込書 -----

至 岡山歴史研究会事務局 （FAX 086-276-2241）

氏名：（フリガナもお願いします） _____、 _____、 _____

住所：〒 _____ - _____

TELL _____（ _____ ） _____ FAX _____（ _____ ）

e-mail： _____ 個人情報 は 講演会開催目的にのみ使用します。